

バックグラウンドでの自動アップデートの補足

7月のエクセル講座にての報告

A グループ 荻窪

インターネット回線が確立すると18台の PC がランダムに更新プログラムの確認後、ダウンロードが始まり、ランダムに終了し、①のメッセージが表示になります。

時間が経過すると下記②のメッセージを表示します。

①



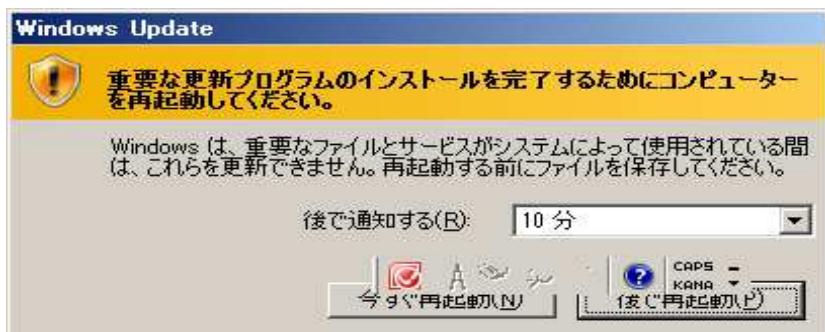
7月12日の講座に於いて10日に重要な更新プログラムのアップがありダウンロードになった。

(なお 6月12日から7月9日まで重要な更新プログラムは、自宅のPCで履歴を確認したがありませんでした)。

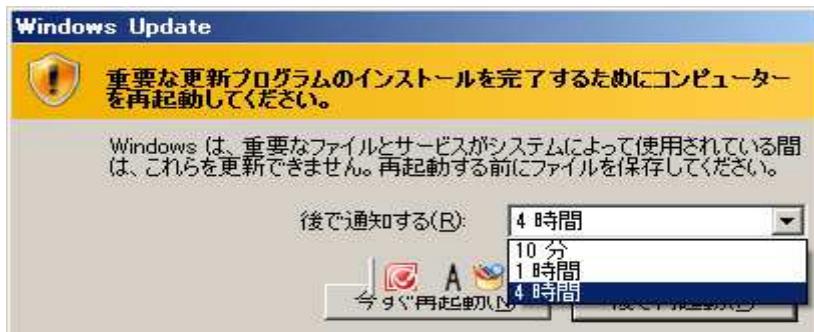
あとで通知する(10分)にしたままで、後で再起動を選択すると再び10分後に表示を繰り返す。

したがって講座が終わる時間以降に設定を4時間 ③に設定をする。

②



③



問題解決

1. 講座に入って Windows Update のメッセージが表示されることを事前に受講者に周知する。
2. Windows Update の時とインターネット回線を使用した講座以外は、インターネット回線を接続しない。

残る問題点

1. 受講者が今すぐ再起動を選んでしまって再起動に至った PC が 1 台ありましたが、作業中のエクセルが表示できました。なお 作業中のアプリに戻り画面も元の状態になっていました。復元できたのは、ケース バイ ケースかと思いま。)
2. ランダムに②の設定が表示されるので再起動時間の変更に手間がかかります。
3. 講座最終日に Update を実施すると、次回の講座担当グループに再起動と正常性の確認を申し伝える必要がある。

(7/5 講座初日 PC11・PC12 のデスクトップに Bing 画面がインストールされていた。)

このような今回の講座経緯によりインターネット回線の接続を 4 日目には中止しました。

理由は、講座 1 日目 Update 件数は 5 ~ 7 件 (・重要な更新プログラムは、有無 不明だが、講座準備中に 10 分程度で再起動したようだ。) 3 日目は自動更新処理によりダウンロードが終わったことが講座中に、メッセージで気が付きました。履歴で重要な更新プログラムが 13 件判明しました。②のメッセージの対応、更に再起動がありで 4 日目は回線接続をしませんでした。

(重要な更新プログラムは、6 月 12 日から 7 月 8 日までありませんでした。)

※ A グループのこれまでの経緯は、初日と 2 日目に講座準備が終った PC より Update を実施し、時には同様なメッセージがありました。

再度実機で検証中

再度実機で検証中

再度実機で検証中

考察

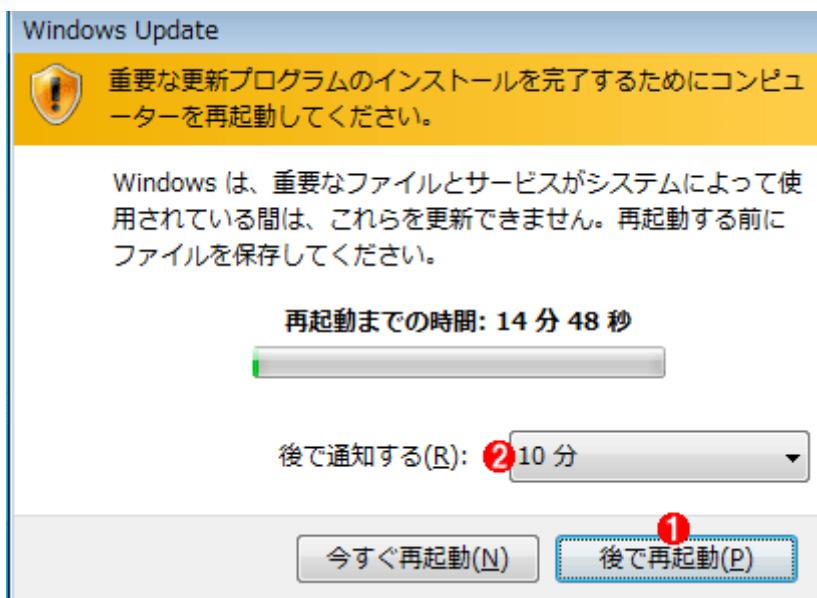
Windows7 Update の設定を [更新を自動的にダウンロードするが、インストールを行うかどうかは選択する] に変更すればよい。これで、自動的に修正プログラムが適用されることがなくなるため、自動的な再起動も行われなくなる。しかしこの設定にすると、手動で修正プログラムの適用を指示する必要があるため、いつまでも修正プログラムが適用されず、セキュリティ的に危険性の高い状態が続く可能性がある。

今までの経緯と今後の対策を建設的に考えて、まとめましょう！

④Windows Update の再起動を警告するダイアログの画面(今回の講座では、確認はしていません)

このような警告ダイアログが画面に表示されるが、席を外しているなどして、画面を見ていない場合は、知らない間に再起動が実行されてしまうことになる。なお、画面は一度、再起動を遅延させた場合のため、カウントダウンの時間が 15 分と長くなっている(デフォルトではこの時間は 15 分になる)

④



※重要な更新プログラムをインストールした時のみメッセージ②④が表示になるのか？

・重要な更新プログラムは、セキュリティ、プライバシー、および信頼性の向上など、大きな利点がある更新プログラムです。これらは提供されたらすぐにインストールすることが望ましく、Windows Update で自動的にインストールできます。

・推奨される更新プログラムは、重大でない問題に対処し、コンピューターの使用感の向上に役立ちます。コンピューターや Windows ソフトウェアの根本にかかわる問題に対処するものではありませんが、有用な機能向上を実現できます。これらは自動的にインストールすることができます。